

ノーベル賞

ノーベル平和賞 日本原水爆被害者団体協議会



日本被団協は「ヒバクシャ」として知られるヒロシマとナガサキの被爆者たちによる草の根運動で、**核兵器のない世界を実現**するために努力し、核兵器が二度と使われてはならないと証言を行ってきたことを評価されて、ノーベル平和賞が与えられました。先日の6年生の平和学習の発表もあり、平和について全校で考えました。6年生が制作した**北小ロード**(平和資料館)にも、ノーベル平和賞の新聞も掲示してあります。また、給食時間の校長先生の放送でも紹介されました。

今の自分たちの生活を振り返り**「平和」について考える機会**になればと思います。

合わせてノーベル賞、12月10日に行われる理由についても知ってもらえばと思います。

写真 北小ロードの新聞掲示 と 図書室のノーベル賞コーナー

